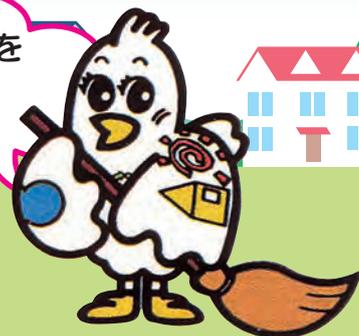


未来へ残そうきれいないわき

# 「クリンピー応援隊」 に参加しよう！



僕らの街を  
きれいに  
しよう!!



いわき市ごみ減量マスコットキャラクター  
「クリンピー」

# 未来へ残そうきれいないわき



市内では、多くのボランティアの皆さんが、地域づくりに取り組んでいます。美化活動もそんなボランティア活動のひとつです。

「クリーンピー応援隊」は、自主的な美化活動に対して、市が様々な支援をし、きれいなまちいわきを未来に受け継ぐことを目的としています。



## クリーンピー応援隊が目指すもの

### 美化

散乱ごみの防止  
ポイ捨ての防止

### まちづくり

まちの活性化  
イメージアップ

### 協働

市民と行政の役割分担で  
進め！まち美化

### 愛着

深まる  
地域への愛着



# クリーンピー応援隊(自主的な美化活動支援制度)とは

## ① クリーンピー応援隊とは

公園や道路などの公共空間において美化活動をするボランティアを市が支援し、美化活動の輪を広げることを目的とした制度です。

「クリーンピー応援隊」に登録すると、市から様々な活動の支援を受けることができます。

## ② どんな活動が対象になるの？

公園や道路などの公共空間において行う、散乱ごみ（空き缶、たばこの吸殻など）の清掃等、美化活動を対象とします。

## ③ 登録の対象者は？

市民の皆さんのグループやサークル、学校や企業など、どんな形でもかまいません。

規模や人数などにも制限はありません。個人でも登録できます。

## ④ 活動回数はどのくらい？

目安として、年間を通じて（概ね3ヶ月に1回以上）定期的を実施する活動であること。

※ 例えば、夏季に毎日実施したとしても、その他の月に活動しなければ、支援の対象とはしておりません。

## ⑤ 登録を希望する場合は？

担当窓口である資源循環推進課（22-7559）にご相談ください。

※ 登録手続きについては、4ページを参照してください。

## ⑥ 支援内容は？

清掃用具の支給やごみの収集、保険への加入など、様々な支援を受けることができます。

※ 支援内容の詳細は、3ページを参照してください。



# 支援 内容

クリンピー応援隊に登録すると、いわき市から様々な支援を受けることができます。



## 必要な清掃用具を支給します。

### 【支給対象となる清掃用具】

ごみ袋、軍手、ゴム手袋、ごみばさみ、ほうき、ちりとり、竹ぼうき、熊手、鎌、ユニホーム（帽子、ジャンパー等）

※ 清掃用具が破損・消耗した場合は、市にお申し出いただければ、あらためて必要な数量を支給します。



## 集めたごみを収集します。



活動の都度、あらかじめ指定された場所から、集めたごみを市が収集します。

## 看板の設置



活動をPRし、ポイ捨て防止を呼びかけるため、清掃箇所に看板を設置いたします。

※ 清掃箇所の管理者の了解が得られない場合など、状況によっては、設置できないことがあります。

## 保険に加入します。

### 加入方法

登録の際に、参加者名簿を提出していただくだけで、加入されます。保険料は、市が負担します。

### 事故が起きてしまったら

事故後、速やかに、次のことを資源循環推進課（22-7559）へ報告してください。

- ・ 事故発生の日時
- ・ 事故発生の場所
- ・ 代表者の方及び事故の証明者
- ・ 負傷者の住所、氏名、年齢、電話番号
- ・ 事故の発生原因、発生状況 など



# クリンピー応援隊登録手続き



1



クリンピー応援隊に登録を希望される方は  
いわき市役所資源循環推進課  
(22-7559) 又は各支所にご相談ください。

4



市は、協議の結果、申込書の内容が適正であると認めるときは、申込者をクリンピー応援隊に登録し、活動に必要な清掃用具を支給し、保険に加入します。

2



登録申込書に必要事項を記入のうえ、市に提出します。

5



クリンピー応援隊に参加された皆さんは、市からの支援を受けながら、美化活動を実施します。

3



申込書の内容を基に、活動場所の現場確認のうえ、美化活動の内容を協議します。

6



その他、市は登録者に様々な支援をします。

# アダプトプログラムの仕組み



「クリンピー応援隊」のような仕組みのことを、一般に、「アダプトプログラム」と呼んでいます。

アダプト（ADOPT）とは英語で「〇〇を養子にする」の意味。一定区画の公共の場所を養子にみたと、市民が里親となって養子の美化（清掃）を行い、行政がこれを支援します。

市民と行政が互いの役割分担を定め、両者のパートナーシップのもとで美化を進めます。

「アダプトプログラム」は、そもそもアメリカ合衆国で生まれた制度です。

ハイウェイ網が発達している米国で、1985年、テキサス州運輸局が「アダプト・ア・ハイウェイ」を導入したのが始まりです。この方式は急速に全米に広がり、さらにカナダ、ニュージーランド、プエルトリコの各国でも実施されており、日本でも、多くの市町村で導入されています。

## 里親

(清掃を行う皆さん)



市の美化活動の内容について協議し、連携しながら美化活動を行います

## 申込み



## 市



清掃用具の支給や、保険への加入、ごみの収集などの支援を行います。

連携・支援

養子縁組



## 養子

(清掃区画)

表示サイン



市民の皆さんによって清掃される区画。愛情と責任をもって管理されることから、「養子」に例えられます。

# まち美化に関する市役所の担当窓口一覧



## 各種制度

項 目	担 当 課	連 絡 先
クリンピー応援隊に登録したい。	資源循環推進課	22-7559
いわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動について	資源循環推進課	22-7559
	各支所市民課等	別表参照。
ごみ拾いで集めたごみを収集してほしい。	資源循環推進課	22-7559

## 相談窓口

項 目	担 当 課	連 絡 先
生活系のごみの不法投棄について相談したい。	廃棄物対策課	22-7439
	各支所市民課等	別表参照。
産業廃棄物の不法投棄について相談したい。	廃棄物対策課	22-7439
違法駐輪について相談したい。	市民生活課	22-1152
公園の美化清掃について相談したい	公園緑地課	22-7518
河川の美化清掃について相談したい	河川課	22-7492

## 各種看板

項 目	担 当 課	連 絡 先
ポイ捨て防止を呼びかける看板を設置したい。	資源循環推進課	22-7559
不法投棄防止を呼びかける看板を設置したい。	廃棄物対策課	22-7439
	各支所市民課等	別表参照。
犬の糞のマナーを呼びかける看板を設置したい。	保健所生活衛生課	27-8592
	各支所市民課等 (好間支所では扱っており ません)	別表参照。

## 別表（各支所保健衛生担当窓口）

担当窓口	電話番号
小名浜支所市民課 保健衛生係	54-2111
勿来支所市民課 保健衛生係	63-2111
常磐支所市民課 総務係	43-2111
内郷支所 総務係	26-2111
四倉支所市民課 総務係	32-2111
遠野支所	89-2111
小川支所	83-1111
好間支所	36-2221
三和支所	86-2111
田人支所	69-2111
川前支所	84-2111
久之浜・大久支所	82-2111

# ポイ捨てのないまちをつくらう

(「きれいなまち」のために守っていただきたいこと)

## 目立つ吸いから

道路で一番多いのは、たばこの吸いからです。

「携帯灰皿」を持ち歩くなど、路上に捨てないでください。



## 道路はごみ箱ではありません!!

道ばたなどに、空き缶やペットボトル、レジ袋などが投げ捨てられている光景が見られます。ドライバーの皆さん、道はごみ捨て場ではありません。



## ごみは持ち帰りましょう。

公園や行楽地にも、空き缶やレジ袋などのごみが目に付きます。

自然は、ごみ捨て場ではありません。ごみは持ち帰りましょう。



## クリンピー応援隊制度以外のまち美化に向けた市の取組み

### ポイ捨て防止条例の制定

散乱ごみ対策推進のため、いわき市では、平成12年度「いわき市ポイ捨て防止による美化推進条例（ポイ捨て防止条例）」を制定し、様々な取組みを実施しています。

市では、ポイ捨てや不法投棄の防止、犬の糞のマナー遵守を知らせる看板を配布しています。



年2回開催しているいわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動では、多くの市民の参加を得て、まちの一斉清掃が行われています。



## お問い合わせ

いわき市役所 生活環境部 資源循環推進課

郵便番号 970-8686

所在地 いわき市平字梅本21番地

電話番号 0246-22-7559

F A X 0246-22-7599

